

うちゅうせん新聞

広報係 2014年8月1日 発行 1号

☆ 天文ボランティア会報 ☆

“例会”より

3月16日(土)全体会 14:00~16:30 出席者 11名

会場：広瀬通 市民活動サポートセンター3F

各係からの報告、提案議題等の話し合いが行われました。今回は観望依頼も減少傾向で謝礼減少が続いているため、食費や打上げ等の補助減額が提案され全会一致で承認されました。皆さん今後の事を考え協力的に前向きな議論を進めていただきました。お疲れ様でした。

終了後は、恒例で場所を国分町に移し全体会打上げを行ない新年度に向けた抱負が語られました。

4月26日(土)14:00~16:00 出席者9名

会場：仙台市天文台 学習室

GW初日、参観日等で欠席者が多かったものの集まりは良く、新年度1回目の例会としては順調なスタート。

1. 泉環境まつりへの参加について

協賛としての参加は今年最後となる。

2. 蔵王えぼしスキー場の観望会について

例年秋に開催されていたが、今年は春から秋までの企画が打診され対応について検討。5月分の参加体制を決定。以降も同様に例会で決定していく。

3. 市天文台前でのサポート観望会について

えぼしスキー場の観望会予定が多く対応が難しいと思われるが同好会との協力する形で検討する。

5月24日(土)14:00~16:00

6月21日(土) 14:00~16:00 出席者8名

7月、8月の観望会の担当者を決めました。観望依頼は減少傾向にあります。その後は各自の近況報告を元に話し合いをしました。

久々の新メンバー(乗組員の乗船)とのホットな話題がありました。



7月例会で企画係から、この秋9月27日に泉ヶ岳スキー場駐車場での星空観望会(自主企画)のお誘いがありました。ここ数年、合宿の話題がなかったので晴天で開催できればいいですね。

観望会より

水の森キャンプ場観望会 5月24日(土) 18:30~

20:00 (うちゅうせん6名、参加者親子100名)曇天

みどり十字軍から依頼の観望会

同場所では珍しく参加人数の多い観望会でした。特に、お子さんの人数が多く低学年・未就学児童の参加が目につきました。

明るい内に望遠鏡2台設置するも、曇天となり無駄に終わりました。

「オリオンとさそり」「天文クイズ」をしながら惑星中心のおはなし・その後「ほしの仙人」最後の質問コーナーでは子供たちからの質問が切れ目なしに続き、お母さん方からの質問もありました。最後に天体写真を渡して散会となりました。観望の好機である土星を見てもらうことの出来なかったことが残念でした。

泉環境まつり(太陽観望) 5月31日(土) 10:00~

15:00 (うちゅうせん 6名+α、参加者 流込み?名)

晴天

雲一つない好天で太陽を観望するには最高の日でしたが、仙台で5月2度目の真夏日となる程強い日差しの中で、船長はじめ参加の皆さん暑さの中大変お疲れ様でした。天文同好会の皆さんもお疲れ様でした。当日の太陽はほくろのように小さな黒点一つだけで、ちょっと残念でしたが来場の方にプロミネンスを見てもらったり、質問に答えたり、スタンプリーのスタンプを押して、唯一の明るい時間帯での観望会を無事終えることができました。これからの季節は暑い昼より、夜の方が気持ち良くなっていきますね。



川崎小6年観望会(PTA行事) 7月18日(金) 19:30~

20:10 (うちゅうせん4名、参加者親子55名)曇天

場所 川崎町 B&Gのアリーナ

残念ながら曇りのため曇天プログラムで行ないました。

自己紹介の後、今日の星空のお話、次に星座物語そしてオーロラのお話を行って時間になりました。40分という短い時間だったので、ビンゴなどのゲームもできず残念でした。

昨年5年生の時に、蔵王自然の家で観望会を実施(その時も曇天)した子どもたちでした。昨年、星座物語はオリオンとサソリをやったので、今日は七夕物語を・・・としました。

本当に、土星や夏の星座、アルビレオなど観てほしかったです。写真を一人1枚プレゼント(時間がないので後日渡してもらうことに)して終了しました。

主催側としての感想!

私、椿が依頼者となって、うちゅうせんのスタッフの方々において頂き、今年で3年目になりました。

子どもたちは、久しぶりの大石先生の登場に興奮気味。大石先生から7月の夜空のお話をして頂きました。

さそり座や夏の大三角など、結構知っていることの多い6年生でした。

その後、七夕にまつわる星座物語を話して頂き、織姫と彦星の恋模様、しばし聞き入った後、オーロラ動画で締めと相成りました。

普段の学校での元気な(やかましい?)子どもたちの様子はどこへやら、40分間とても静かに聞いていました。

特にオーロラ動画には、大人も子どもも興味を引かれたようで、どこからともなく、感嘆のうなり声が聞こえてくるほど…。

翌朝のキャンプ解散時に、プレゼントされた天文写真を、一人一枚ずつ選びましたが、やはり、オーロラの写真は人気が高かったようです。

その一方で、月の表面を撮影した写真を選んだ、なかなか渋い子どもたちもいました。

曇天で土星や夏の星を観望することは叶いませんでしたが、今年も素敵なひとときを、うちゅうせんの方々とともに過ごすことができました。

ありがとうございました。(椿)

活動スナップ!

2014年第1回例会模様 4月26日



26年度第1回観望会模様 4/29 えぼしスキー場



26年度第観望会模様 5/24 水の森キャンプ場



☆ 2014年今後の例会予定 ☆

毎回土曜日、14時からの開始です。

月	日	月	日
6月	済	21日	7月 済
			26日
8月	23日	9月	27日
10月	18日	11月	22日
※12月	13日	1月	24日
2月	21日	※3月	14日

場所は基本的に、仙台市天文台(2階・学習室)

※打上げ有のため会場を市中心部で実施予定

また、9/27は泉ヶ岳自主観望会を予定。

えぼしスキー場観望会（空中散歩&星空散歩）

GW～6/1 迄土日祝日のえぼしスキー場主催観望会 実施計画 19:00～21:00

4月29日（火）1回目（うちゅうせん2名、参加者23名）曇天

仙台方面を含め夜景は見られるだろう？とゴンドラで上へ行きましたが、濃い霧で星だけでは無く夜景すら見ることが出来ない状態でした。

最初に「今月の星空」の説明、その後、北極圏で見たオーロラの話を一時間、最後に5分位質問コーナーを実施。参加記念品？として天体写真を1枚選んで貰ってゴンドラで戻りました

5月10日（土）2回目（うちゅうせん3名、参加者8名）快晴ただし、風との格闘。

5月11日（日）3回目（うちゅうせん2名、参加者15名）快晴・無風 条件最高。

ゴンドラで先に上に登り、上のレストハウスのすぐ外に望遠鏡をセットして観望会参加者を待ちました。上のレストハウスで「近月の星空」や星座早見盤のみかたなどを説明後さっそく望遠鏡で月・木星・火星・土星を見てもらいました。

このほか、藤村さんは蜂の巣（M44）やミザール・アルコルなども見てもらっていたようです。また肉眼で春の大三角や北斗七星・北極星の指示などもできました。

望遠鏡で土星を見てもらったのですが、惑星像があまりにも小さいので、声を上げて感激してくれるかた、「こんなものか」という無感情の方がいて、面白かったです。

レストハウスに戻り質問タイムとお土産の写真を選んでもらい順次ゴンドラで降下後解散。

5月25日（土）4回目（うちゅうせん2名、参加者10名）曇天

西側の雲が薄く夕暮れの太陽がおぼろげに見える状態でしたが、レストハウスの会場設営担当と、展望台から望遠鏡で夜景を見せる担当として分かれて準備しました。夜景も近くの遠刈田温泉付近しか見えませんが参加の人達に夜景を見せていると西の空に星が見えてきたではありませんか。急遽、望遠鏡をレストハウスの会場の外に移動し空が見られる状態に設定しました。星座物語の「オリオンとさそり」の後、屋外にでいただき、望遠鏡で木星・アークトゥルス・北斗七星のミザール・アルコルなど雲の間から出ている星を見てもらいました。急に天頂と西の空の星がかろうじて見える状態になったので、とにかく見られるものを見ていただいたという感じでしたが、火星や土星は全く見られずチョット残念な観望会でした。

5月31日（土）5回目（うちゅうせん2名、参加者10名）快晴

雲一つない最高の観望日和となりロープウェイ山頂駅到着してすぐに、西の空に輝く一番星の木星を見ていただいた後食堂で、今月の星空と太陽系の星の説明を行ないました。

その後、外で昇ってきた土星を見てもらいましたが、急に風が強くなり吹き出しブレてしまいよく見れなくなってしまいました。しかし、肉眼では下界では味わえない満天の星空を見られ、飛行機や人工衛星、流れ星まで十分に楽しめる内容で参加された方の満足度は高かったようです。最後に展望デッキで夜景を見ましたが、日中気温が高かったためか、モヤがかかり、仙台まで見通すことができなかつたことが残念でした。

日中30度越えとなった仙台ですが、えぼし山頂は最初だけ快適で、風が強くなると体感的には寒く感じられました。やはり春の山頂は風との戦いなのでしょうが？

6月1日（日）6回目（うちゅうせん2名、参加者8名）快晴

ゴンドラ乗車6時45分、まだ空が明るい状態で三日月だけが光っていました。まわりの山も見えて、シロヤシオの花も見ることができました。

はじめに、写真館内で、今日見える星の説明をしてから、外に出て観望開始です。北斗七星もほとんど見えないぐらいの明るさだったので、三日月や木星を観てもらいました。暗くなってからは夏の大曲線で星座を見つけたり、北斗七星から北極星を見つけるなどで楽しみました。他にはミザールや土星・火星を観ていただき、あとは草原に寝て星を眺める人も数人いて、ゆったり気分の観望会でした。星もすっきり見れて、寒くもなかつたので、まだまだ居たい感じでした。

例会での話題

例会で紹介され、牛乳パックの形がおもしろく話題になった知育玩具です。次のカルタは何星座か解りますか
「オリオンも裸足で逃げ出す毒の針」 答：さそり座

商品名 ホシミルク

あそび1 星座パズル…星空シートが入っているので子供でも簡単にパズルができる

あそび2 星座カルタ…ギリシャ神話を元にした読み札のカルタで興味を持ったら解説で勉強!

あそび3 星座早見盤

…完成したパズルはそのまま星座早見盤に。

1個3役のゲームで遊びながら星座と神話に強くなるボランティア推奨!?(非公式です)



完成したパズル

<製造メーカーのホームページより>

星座をかたどった美しいパズルと星座ピースを取り札にしたカルタ遊びで、星座のカタチや位置、神話やエピソードなどが楽しく覚えられます。ロマンチックなデザインはプレゼントにもぴったり!



種類	ゲーム
品名	ホシミルク
サイズ	パッケージ: H175×W80×D80mm
材質	紙
製造元	アイアップ
備考	セット内容 ・パズルピース×52 ・カルタ(読み札)×48 ・星空シート(取扱説明書)



えぼしスキー場観望会 レストハウス内



北野天満宮 三光門

編集後記

◆ 泉環境まつりの5月末は太陽の出ている時間が長く、日差しも強いので日中の気温の上昇は、暑さに慣れていない体にはつらいものでした。6月の梅雨は、天体観望にとっては困りますが、暑さを和らげ、徐々に夏の体に慣らすためには日本人には必要なことなのでしょうね。と、一人勝手に納得しました(辺)

◆ 今年の梅雨は、梅雨前線が留まって穏やかな雨が長時間に渡って続くよりも、低気圧が相次いで通り過ぎて、その度に激しい雨を短時間に降らせた方が多かった気がします。西日本では深刻な水害も発生しました。梅雨の終盤になって漸く梅雨らしい梅雨になったようです。(今)

◆ 親子キャンプへのご協力ありがとうございました。帰り際に石垣さんから、今年はずいぶんカノーブスツアーを…とのお話を頂きました。今から冬場が楽しみです。今年の下半年は諸事情で忙しくなりそうですが、なかなかお手伝いできない、こんな椿を見捨てずお付き合いください。今後ともよろしくお願い致します。(椿)

♪ 「いよいよ梅雨明けとなり、夏休みも本番。海や山で夜空を眺める機会も多くなります。まだまだスッキリと晴れ上がる日は少ないですが、ずっと出していなかった機材をしっかりとメンテし、今後の流星群や観望会に備えましょう!(なべ2)

♡ 6月に行った京都おもしろ情報より。北野天満宮の七不思議の1つ御本殿前の中門は、日・月・星の彫刻があるために三光門と呼ばれるが、一説にこの彫刻は、日と月と三日月はあるが星はないと言われる。

これは平安京造営当初の大内裏が千本丸太町にあったため、旧大極殿が天満宮の南方位に位置し、帝が当宮を遥拝(離れた所から神様を拝むこと)される際に、この三光門の真上に北極星が瞬いていたので星は刻まれていないのだと伝えられる。

動かぬ星☆ 北極星なり。(伊)

←